

年 組 名前：



消防士などさまざまな職業の講師から学んでいます。

きら  
マイル  
スクール

忍野中

忍野村

県内の小中学校を紹介します。各学校の先生や児童・生徒会長に学校の自慢や魅力を聞いたよ。

# 地域のひとから職業学ぼう

忍野中はキャリア教育に力を入れています。毎年秋季に「自らの生き方を考え、主体的に進路を選択する」という授業の一環で、忍野を中心に地域のの人たちから仕事について学ぶ「職業講話」を実施。特色ある行事として、本年度で四半世紀を数えた取り組みです。

新聞記者、美容師、消防士、アナウンサー、幼稚園教諭、自衛官、サポーターエンジニア、介護福祉士、パティシエ、医師、陶芸家、写真家、看護師、ネイリスト。本年度は14講座を開設しました。夏休み前からPTA役員が講師の選定を始め、教員が講師と連絡調整を行うなど、PTAと学校の連携が取り組みを支えています。新型コロナウイルス禍ではありませんが、感染症対策を行い、方法を工夫することで、今年も開催することができました。

当日は進路委員が運営から講師の送り迎えまで行いました。講師の方々は生徒からの質問に答えながら説明や体験を交え、約90分お話をいただきました。事後の取り組みとして、生徒たちは講師の方へのお礼状を書いて感謝の気持ちを表したり、クラス内での発表会ではほかの職業人についての考え方や生き方を共有したりしました。

自分で希望した講座を選べることもあり、生徒が主体的に学習する姿が見られました。地域の人（職業人）の生の言葉を聞いて、働くことの意味を知り、自分の進路選択の参考になったことと思います。職業講話を通して、生徒が地域の人の活躍に対して敬愛の心を深め、自分たちも地域や世界のために貢献し、「一生懸命働く姿を思い描いてくれることを願っています。」（文・渡辺正也校長）

(2021年11月18日付 山梨日日新聞 週刊こびっと4面)

問1 忍野中は、どんな狙いで「職業講話」を開いているのですか。

.....

問2 本年度は(記事中の)14 講座を開設しました。あなたは、どの講座に興味がありますか。その理由も書いてください。

「講座」 → .....

「理由」 → .....

問3 職業講話は、四半世紀にわたり取り組んでいるそうです。四半世紀の意味で正しいものに○を付けてください。

「     」50年   「     」4分の1世紀   「     」25年   「     」45年